

# 新型コロナウイルス感染症対策 和歌山県から医療・福祉従事者の皆様へ



## <家族以外との感染リスクの高い会食を控えましょう>

会食などに参加したことで感染する事例が見受けられます。特に医療機関や福祉施設の職員は、基礎疾患を抱える方や高齢者など感染により重症化しやすい方々との接触の機会が多くなるため、ウイルスを持ち込むことがないように当面の間、感染リスクの高い長時間の飲酒を伴う家族以外との会食等を控えてください。

## <施設内への感染持ち込みに注意>

病院や福祉施設内へ感染の持ち込みが発生しないよう特に注意してください。訪問介護や通所サービスの職員やケアマネージャーも含め、御自身での感染症対策をより徹底し、軽微な症状であっても放置することなく、かかりつけ医等地域の身近な医療機関に電話相談して下さい。

## <感染拡大予防ガイドラインを遵守しましょう>

各業界団体や県から示されている感染拡大予防ガイドラインの遵守を徹底し、感染対策をお願いします。

和歌山県感染拡大予防  
ガイドライン掲載WEBサイト



## <事業所では発熱をチェックしましょう>

事業所においても従業員等の発熱などをチェックし、症状がある場合は業務に従事させず、クリニックの受診を勧めるなど、健康観察のさらなる徹底をお願いします。

## <接触確認アプリ(COCOA)を活用しましょう>

このアプリを利用すれば、陽性者と接触した可能性がある場合に、通知を受けることができます。

iPhoneの方はこちら



Androidの方はこちら

